

納入仕様書

GHV-4001

受領印欄

三菱レイヨン株式会社

光デバイス部

〒108-8506 東京都港区港南1-6-41

TEL:03-5495-3060

FAX:03-5495-3212

出図:光デバイス部

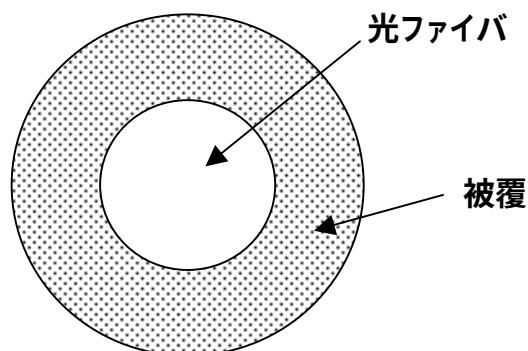
作成:光デバイス部

作成	点検	承認

1. 構造及び特性：

(1) 構造表

項 目		規 格 値			
		単位	最小値	標準値	最大値
光ファイバ素線	コア材料	—	ポリメチルメタクリレート樹脂		
	クラッド材料	—	フッ素樹脂		
	コア屈折率	—	1.49		
	屈折率分布	—	ステップインデックス型		
	NA	—	0.5		
	コア直径	μ m	920	980	1,040
	クラッド直径	μ m	940	1,000	1,060
被覆	材質	—	ポリ塩化ビニル樹脂		
	色	—	灰色		
	外径	mm	2.13	2.20	2.27
概算重量		g/m	5		
表示		—	ピンク; 欄外参照		

表示： E89328- A MITSUBISHI RAYON  AWM 5235 80C VW - 1 GHV4001構造図

(2) 特性表

GHV-4001

項目		試 験 条 件 他	規 格 値			
			単位	最小値	標準値	最大値
最大定格	保存温度範囲	変質その他なし	°C	- 55	—	+ 85
	使用温度範囲	伝送特性異常なし*	°C	- 55	—	+ 85
		95%RHで伝送特性異常なし**	°C	—	—	+ 75
伝送特性	伝送損失 (平行光)	波長 650nm, 25°C 50%RH	dB/km	—	—	170
		波長 650nm, 使用温度範囲	dB/km	—	—	190
機械特性	最小曲げ半径	90 ° 静置屈曲 損失増加 0.5dB 以下	mm	25	—	—
	繰り返し曲げ回数	JIS C 6861 準拠試験法*** 損失増加 1 dB以下	回	5,000	—	—
	最大ねじり回数	ファイバ長1m、回復 損失増加 1 dB以下	回	5	—	—
	引張り強度	JIS C 6861 準拠試験法 5%伸び強度	N	70	—	—
	耐衝撃強度	JIS C 6861 準拠試験法 損失増加 1 dB以下	N・m	0.4	—	—
	耐側圧強度	JIS C 6861 準拠試験法 損失増加 1 dB以下	N/mm	—	—	—

温度条件の無き場合は、室温 (25°C) 環境下とする。

* 1,000時間後の伝送損失の増加が規格値に対して10%以内 (当社試験規定による)

** 1,000時間後の伝送損失の増加が規格値に対して10%以内 (吸湿による一時的増加を除く, 当社試験規定による)

*** 屈曲±90度 / 1サイクル 15mmR 荷重 500g